

ふくい街角景気速報

(平成23年11月分)

調査期間 平成23年11月7日～28日 (回答率：97%)

概況

景気の現状判断DIは45.1となり、前月に比べ0.5ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは43.3となり、前月に比べ0.7ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 45.1 (前月比 ▲0.5)

部門別にDIをみると、家計部門では上昇したものの、企業部門、雇用部門では低下した。

(主な意見)

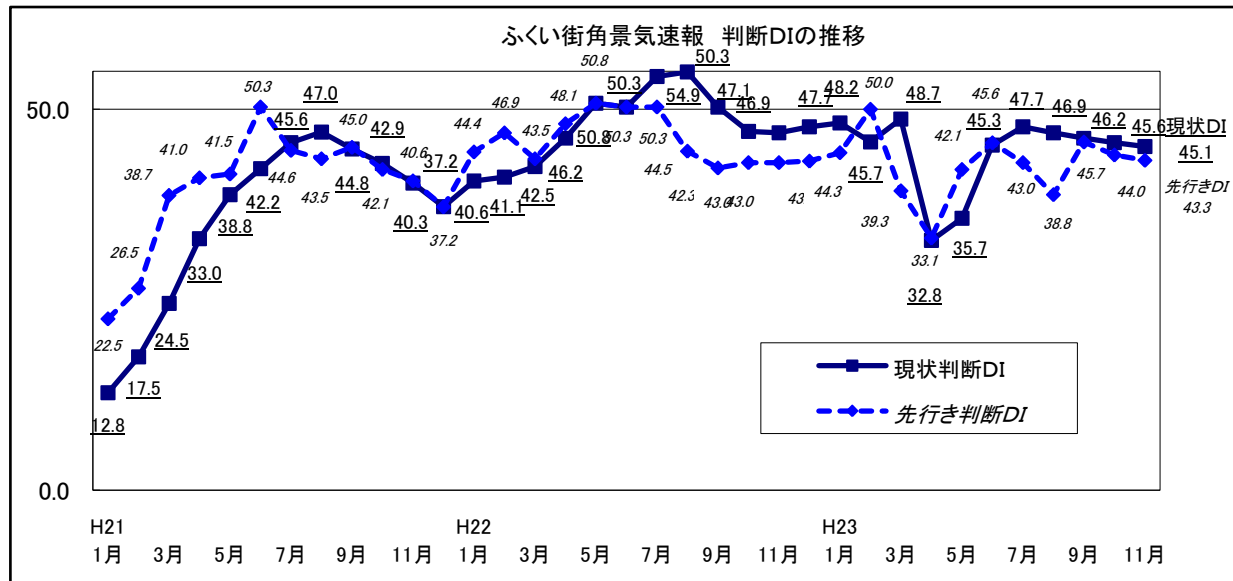
- ・商工会議所等のイベントや買物券により、来客が増加した。(商店街、小売店等)
- ・観光シーズンに入り、予約客や単価が上向いてきた。(飲食、旅館等)
- ・国内市場では消費者の購買意欲の停滞や原材料価格の上昇、海外市場では円高や海外景気の減速により、ビジネス環境が厳しい。(製造業)

■景気の先行き判断DI 43.3 (前月比 ▲0.7)

部門別にDIをみると、雇用部門では上昇したものの、家計部門、企業部門では低下した。

(主な意見)

- ・年末年始に向けて消費拡大が期待できる。(ショッピングセンター、スーパー等)
- ・円高や欧州各国の財政不安、中国景気の減速など、ビジネス環境は今後も厳しい状況が続く。(製造業、小売店、スーパー等)
- ・消費税の増税は、消費者の購買意欲を低下させる。(小売店、製造業等)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	10 P
(2) 調査票	11 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、45.1となり、前月に比べ0.5ポイント低下した。

○家計部門では、サービスが低下したものの、小売や飲食が上昇したため、前月に比べ1.5ポイント上昇した。

○企業部門では、製造業、非製造業ともに低下し、前月に比べ2.9ポイント低下した。

○雇用部門では、前月に比べ2.3ポイント低下した。

「良くなっている」との回答が増えたものの、「悪くなっている」との回答の方がより多く増加したため、DIは低下した。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H23 6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		45.3	47.7	46.9	46.2	45.6	45.1	▲0.5
家計動向関連		45.3	47.5	48.5	42.2	45.5	47.0	+1.5
小売		41.9	50.0	48.5	38.6	41.4	45.6	+4.2
飲食		50.0	25.0	31.3	56.3	50.0	62.5	+12.5
サービス		55.0	45.8	54.2	47.9	56.8	45.8	▲11.0
企業動向関連		47.1	46.3	42.6	48.5	42.6	39.7	▲2.9
製造業		48.1	48.0	44.0	49.0	40.0	37.5	▲2.5
非製造業		44.4	41.7	38.9	47.2	50.0	45.0	▲5.0
雇用関連		40.4	52.1	52.1	55.8	54.2	51.9	▲2.3

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(10月調査結果)

現状判断DI 45.9

○回答別構成比

	年 月	H23 6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	+1.0
やや良くなっている		25.0%	24.0%	25.0%	16.3%	14.6%	15.5%	+0.9
変わらない		36.5%	46.9%	39.6%	56.1%	56.3%	48.5%	▲7.8
やや悪くなっている		33.3%	25.0%	33.3%	23.5%	26.0%	33.0%	+7.0
悪くなっている		5.2%	4.2%	2.1%	4.1%	3.1%	2.1%	▲1.0

2. 景気の先行き判断DI

今月の現状判断DIは、43.3となり、前月に比べ0.7ポイント低下した。

○家計部門では、飲食が上昇したものの、小売やサービスが低下したため、前月に比べ1.0ポイント低下した。

○企業部門では、製造業、非製造業ともに低下し、前月に比べ2.9ポイント低下した。

○雇用部門では、前月に比べ6.1ポイント上昇した。

「良くなる」との回答が増えたものの、「悪くなる」との回答の方がより多く増加したため、DIは低下した。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H23 6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		45.6	43.0	38.8	45.7	44.0	43.3	▲0.7
家計動向関連		44.8	41.0	38.5	44.1	46.0	45.0	▲1.0
小売		43.4	41.4	33.1	42.9	46.4	45.6	▲0.8
飲食		31.3	8.3	25.0	43.8	31.3	37.5	+6.2
サービス		55.0	47.9	58.3	47.9	50.0	45.8	▲4.2
企業動向関連		45.7	42.6	38.2	44.9	40.4	37.5	▲2.9
製造業		44.2	44.0	42.0	45.0	39.0	35.4	▲3.6
非製造業		50.0	38.9	27.8	44.4	44.4	42.5	▲1.9
雇用関連		48.1	52.1	41.7	53.8	45.8	51.9	+6.1

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(10月調査結果)
先行き判断DI 45.9

○回答別構成比

	年 月	H23 6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなる		0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなる		20.8%	10.4%	13.5%	13.3%	11.5%	16.5%	+5.0
変わらない		46.9%	52.1%	35.4%	59.2%	55.2%	43.3%	▲11.9
やや悪くなる		26.0%	32.3%	43.8%	24.5%	31.3%	37.1%	+5.8
悪くなる		6.3%	4.2%	7.3%	3.1%	2.1%	3.1%	+1.0

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなっている	家計 動向	奥越	小売店	・気温がやや高いので動きがよい ・商工会のキャンペーンや個展等もあったため、来客増につながった。	
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・来客数や客単価、売上が前年を上回っている。	
		福井	コンビニエンスストア	・来客数や単価の上昇。	
		嶺南	コンビニエンスストア	・除々ではあるが、以前のような閉塞感が和らいできている傾向が数字に現れてきている。	
		福井	割烹	・観光時期となり、少々バスの入りなど来客数が増した。 ・ふぐ・かにと単価の高いものが動き出した。	
		嶺南	レストラン	・来客数、販売量にやや回復傾向が見られるものの、単価の低落傾向は続いている。	
		坂井	旅館	・業種がら冬季に入り客足が増えている。	
		福井	ビジネスホテル	・台湾の団体客の予約が戻ってきており、国内の団体客も増えてきた。	
		企業 動向	福井	繊維	・受注量がアップしてきており、売上も回復してきた。
		雇用	奥越	学校就職担当者	・大きな変化はなく、生徒の就職状況も順調。
福井	ジョブカフェ担当者		・県内の求人数は増加傾向、求職者数は減少傾向にあり、求人が充足されない企業が増えている。		
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	・買物券の利用客が売上を下支えしていると聞いている。	
		嶺南	商店街	・人通りが少なく、また、客単価も上がり、厳しい。 ・会議所主催の買物券が当たるイベントで落ち込みをカバーしている。	
		福井	小売店	・特に変化は見受けられない。	
		坂井	小売店	・来客数、売上高など昨年と同水準。	
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・商工会議所発行の買物券の利用者が増えている。	
		坂井	スーパー	・売上高や客数、客単価ともに横ばい。	
		丹南	スーパー	・変わらない。	
		嶺南	スーパー	・買上点数が前年並みを確保できない。	
		嶺南	観光物産店	・秋のトップシーズンに突入しても団体客の目減りが続いており、売上が伸びない。	
		福井	駐車場	・景気はやや上向き傾向ではあるが、円高、株安、増税感等上向き材料が乏しく、先行きは不透明である。	
		嶺南	旅館	・良いという話は聞かず、引き続き低調。	
		福井	ビジネスホテル	・動きはやや良い傾向にあるものの、低価格路線からはまだ抜け出せない状況は変わらず。	
		坂井	旅行代理店	・来店数、販売量の改善は見受けられるものの、単価の下落、競争の激化は依然として続いており、好転する要素が見当たらない。	
		福井	旅行代理店	・夏季に上向いたと思われた先行の受注も、秋～冬は伸び悩んでいる。	
		福井	タクシー	・客の様子に変化がない。	
		企業 動向	丹南	眼鏡	・受注が減少傾向にあるので、1月～3月までが要注意です。
			丹南	眼鏡	・客の財布のヒモが固い。
			丹南	電気機械	・受注の動きに大きな変化はない。 ・欧州問題などで、海外需要は減少の気配。
	嶺南		化学・プラスチック	・販売量等変わらない。	
	丹南		伝統工芸	・販売量の動きに変化が見られない。	

③変わらない	企業 動向	嶺南	医薬品	・一般薬、健康食品の動きに著変なし。
		福井	IT関連	・受注量の動きに変化がない。
		福井	金融機関	・改善の動きが一部では見受けられるものの、全体的な改善には至っていない。
		福井	金融機関	・円高傾向で推移している。
		嶺南	建設業	・公共業務は通常業務より安くなっており、利益獲得が難しくなっている。
		福井	不動産	・住宅用地の需要に関しては、低価格な物に限り引き合いは根強く見受けられる。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・情報収集等を行っても、景気状況は「やや悪いより変わらない。」という意見が多い。
		嶺南	労働相談員	・敦賀の有効求人倍率は前年を上回っているが、小浜では前年を下回っている。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・周辺企業の様子はさほど変化がない。
		福井	人材派遣会社	・求人数の動きに変化がない。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	商店街	・来客数、販売額とも若干下向き。
		丹南	小売店	・同業者の話では、売上が伸びない、売上が伸びない理由がわからない、など良い話を聞かない。
		奥越	小売店	・来客数が減り、客単価も下がっている。
		丹南	小売店	・まったく動きがない。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・11月前半は比較的暖かい日が続いたため、冬物衣料を中心に売上が低調に推移している。
		嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・客単価も客数も前年割れが続いている。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・単価がジワジワと下がってきている。
		丹南	スーパー	・買上点数、客単価ともに下落傾向にある。 ・価格に非常にシビアな状況である。
		福井	スーパー	・客数が前年よりやや下回っている。
		福井	大型小売店	・来客数、販売量が減っている。
		福井	自動車整備	・タイの洪水のため、各メーカーの新車生産が遅れている。
		丹南	クリーニング店	・競合店の出店などにより、やや売上が悪かった。
		福井	結婚式場	・他社との競争が激しく、来客数が減少。
		坂井	観光・レジャー施設	・客の財布のひもが固い。
	企業 動向	坂井	繊維	・客先の動向がやや悪化傾向。
		奥越	繊維	・ヨーロッパ向けの受注が、市況悪化とユーロ安で昨年比大幅ダウンしたため、全体の受注量もそれにつられて前年比ダウン。
		坂井	繊維	・例年この時期は閑散期である。
		丹南	眼鏡	・眼鏡小売店の買い控えを感じる。 ・海外からの受注も減っている。
		坂井	一般機械	・業種により忙しい企業と、非常に悪化している企業とが二分化されている様を感じる。
		福井	一般機械	・受注量や販売量の動きが悪くなってきている。
福井	化学・プラスチック	・顧客の中でも、震災からの立ち直りにバラツキが出てきており、また、円高の影響もある。		
丹南	鉄鋼	・受注量の動きが悪くなってきている。 ・原材料価格も高止まり。		

④やや悪くなっている	企業 動向	福井	商社	<ul style="list-style-type: none"> ・個人ガソリンは大きく前年割れだが、軽油はややは回復の兆しがある。 ・今後は燃転が進み、ガス等への切り替え減が進むことが予想される。
		坂井	IT関連	<ul style="list-style-type: none"> ・受注額の減少。
		福井	運輸	<ul style="list-style-type: none"> ・売上が横ばいから若干減少してきている。
		福井	運輸	<ul style="list-style-type: none"> ・大手メーカー物流業者より単価の安い下請受注要請が見られる。
	雇用	福井	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・タイの洪水、ヨーロッパの金融不安などで悪化している。
		嶺南	就職情報誌	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺企業の業況は悪化している。
⑤悪くなっている	企業 動向	奥越	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量が減っている。
		坂井	非鉄金属	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量が落ちてきた。 ・円高等による海外受注の減少が顕著。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
② やや良くなる	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピングセンター	・年末に向けて消費が大きくなる。	
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・改装後、団塊ジュニアの家族ずれや中高生など多くなり、売上増が続いている。 ・年末商戦に期待している。	
		福井	スーパー	・試食会の実施や各種イベントの実施など、年末年始に向け消費拡大が期待できる。	
		福井	自動車整備	・エコカー減税が来年3月までなので、1月～3月までは受注が取れると思われる。	
		坂井	旅館	・シーズン本番、良くなることが期待される。	
	企業 動向	福井	繊維	・動きが出てきており、受注量もここ2ヶ月アップしてきている。	
		坂井	繊維	・春物生産の時期であり、受注が増える。	
		福井	金融機関	・年末、ボーナス時期を迎え個人消費の伸びも期待される。	
	雇用	福井	学校就職担当者	・TPP交渉に参加するかどうかの決定次第で良くも悪くもなる。	
	③ 変わらない	家計 動向	丹南	商店街	・商売人の力だけでは現状維持するだけでも大変であり、政治に期待している。
嶺南			商店街	・来年度の商店街50周年イベントに向け、各店の気運を盛り上げて行きたい。	
丹南			小売店	・お歳暮シーズンになるので、少々忙しくなることを期待している。	
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・先行きがはっきりしない状況が続いている。	
丹南			百貨店、 ショッピングセンター	・将来への明るい見通しが立たないから、消費が活性化しない。	
丹南			スーパー	・生活に対する不安材料が多く、節約志向が強くなってきている。	
丹南			スーパー	・価格は当然だが、加えて安心、安全な食品を求めるようになった。	
嶺南			スーパー	・景気の良い話をなかなか聞けない。 ・消費税の話題は消費意欲を低下させる。	
嶺南			観光物産店	・震災の影響等で食材が値上がりしてメニュー単価を値上げしたため、客離れが進む傾向が強くなる。	
嶺南			ドライブイン	・夏の節電から冬の節電へ、消費動向の停滞。	
福井			駐車場	・県内の景気はやや上向き傾向と言われているが、依然、円高や株安、復興等にもなう増税感など、先行きは不透明である。	
嶺南			旅館	・若狭は原子力発電所次第であり、このままでは厳しい。	
福井			ビジネスホテル	・団体客が中心のため、インターネットでの予約客が少なくなり、コンスタントな予約が入りにくい状況になる。 ・これからはスキー客中心になるので、雪がどの時期から降るかによって売上が左右される。	
福井		ビジネスホテル	・外国人利用客の利用がさらに減少し、経済状況の先行きが不透明であるため、非常に厳しい。 ・震災の影響で、延期・自粛されていた企業・グループ客の利用が戻り、動きとしてはよい傾向にある。		
福井		タクシー	・収入の動向に変化が見られない。		
企業 動向		嶺南	化学・プラスチック	・円高やタイの洪水、消費低迷が続く。	
		福井	IT関連	・受注の動きに変化が見られない。	
		坂井	IT関連	・世界の金融不安による経営者の心理、投資額に慎重な姿勢。	
		雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・先行き不透明との意見が多いが、政府の交渉を見守っている状況。
			福井	労働相談員	・政治、経済とも先行きの不透明さが解消されていない。
嶺南	労働相談員		・年末に向け繁忙感が出て来たが、少々、改善する程度。		

③変わらない	雇用	奥越	学校就職担当者	・ TPPは正直良く分からず、労働者の国際移動により、国内の雇用に影響があるのではないかと。
		福井	ジョブカフェ担当者	・ TPP加盟の方向性、為替相場の円高止まりなど、今後は全く先が読めず、明るい要素がない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・ 先月と同様、政治、経済ともに安定した状況ではないこともあり、景気がこの先良くなるとは感じられない。
		嶺南	就職情報誌	・ TPPに雇用に関する部門があるが、外国人の流入があれば国内雇用にどう影響があるかわからない。
④やや悪くなる	家計動向	福井	商店街	・ 市場流通の動向を見ると、販売数量が減っているにもかかわらず、単価減になっている現状を踏まえると、将来への不安などライフスタイルの変化が考えられる。
		福井	小売店	・ 消費税増は売上減に直結する恐れがある。
		坂井	小売店	・ 冬場に向かい、積雪時は極端に来客数が減少する。
		奥越	小売店	・ 冬は雪の加減などでいろいろ変わる。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・ 先が見えてこない。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	・ 今後も客単価、客数の減少が続くと予測される。 ・ 景気改善の要因が全く見当たらない。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・ 情勢の先行き不安。 ・ 消費税増税の話題がでてから、財布のひもが固くなったように感じる。
		坂井	スーパー	・ 欧州の経済危機から生ずる世界景気低迷の影響を受け、日本国内の消費も委縮していくと考える。
		福井	大型小売店	・ タイの洪水の影響により、在庫が入ってこないメーカーもある。
		嶺南	コンビニエンスストア	・ 歳末期に入ると、常と違う特別な購買意識となり、シビアな判断と行動に戻ると予想される。
		丹南	クリーニング店	・ 例年冬場は閑散期になる。
		坂井	観光・レジャー施設	・ ギリシャ、イタリア、EU金融不安によりやや悪くなる。
	坂井	旅行代理店	・ 外貨レートの悪化に伴う経済の悪化が予想される。	
	企業動向	坂井	繊維	・ 円高やタイの洪水の影響が出てきている。
		奥越	繊維	・ 輸出市場の市況悪化に加え、円高が続くそうだと輸出関連は苦しい。 ・ 一方内需についても期待できる状況にない。
		丹南	眼鏡	・ 今年の冬も、大雪になると景気が悪くなる。
		坂井	一般機械	・ 海外への企業進出など、国内頼りから脱却する動きがある。
		福井	一般機械	・ 受注状況不透明のため、受注量減少予測する。
		福井	化学・プラスチック	・ 顧客の中でも、震災からの立ち直りにバラツキが出てきており、また、円高の影響もある。
		丹南	鉄鋼	・ 受注製品納期の先送り依頼があり、先行きやや悪化の気配がある。
		丹南	伝統工芸	・ 製造者の受注が大幅に落ち込んでいる。
		嶺南	医薬品	・ 世界的な景気悪化傾向から、国内消費も増税議論などから鈍化見込み。
		福井	金融機関	・ 欧州危機解決の目途が立たず、輸出関連受注に不透明さが残る。
		嶺南	建設業	・ 野田内閣のTPP 参加表明、消費税増税は消費者および一次産業従事者の消費マインドを低下させる。 ・ 地方経済の中核部分の消費が下がれば当然景気悪化を招き、急激な変化はないがジリ貧になって来ると推測する。
福井		不動産	・ 県内企業全般に、売上、利益の減少が続いているようなムードが漂っている。 ・ 消費マインドの後退が一番心配。	
福井	運輸	・ 円高を受けた産業は、空洞化とまでは言い切れないものの、荷動きが鈍いという感覚から、減少しつつあるという状況にあると思われる。		
福井	運輸	・ 大手メーカー物流業者より単価の安い下請受注要請が見られる。		

④やや悪くなる	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・円高等の影響。
		福井	人材派遣会社	・タイの水害により、県内製造業間でも生産調整の動きあり。
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	レストラン	・円高や、ヨーロッパを始めとする金融問題等、景気に明るい材料が見当たらない。
	企業 動向	奥越	電気機械	・ギリシャの財政問題に端を発した世界的な金融不安、円高、中国市場の景気後退など先行き不透明な問題が山積みしており、景気は悪くなると推察する。
		坂井	非鉄金属	・円高や国内景気低迷、増税気配やタイ洪水による悪影響、さらには欧州の通貨危機により輸出関連の受注量の落ち込みなどが影響している。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)